

## 第2回広報・防災委員会実施 (11月6日)

広報・防災委員会が集まり、学校の備蓄品の確認作業を行いました。校内倉庫、保健室、屋外倉庫の3か所に災害の時に最も必要な備蓄品は確認できましたが、いくつかの課題もみつけられました。(ライトの予備の電池の補充が必要であること等)

北陸地方等で地震が起きています。定期的に防災に関する取り組みを行い、防災意識が薄れないようにすることが大切だと思いました。(高等部保護者)

学校の備蓄品が保管されている場所を初めて知りました。各備蓄品の個数確認や保管場所は適切であるか等を参加者全員で話し合う良い機会となりました。

追加が必要なものに関しては早急に対応していただき災害がおきてからではなく、日ごろから様々なことを把握し、備えておくことの大切さを改めて感じました。

(小学部保護者)

